

# 町会報

# えひめ

2017

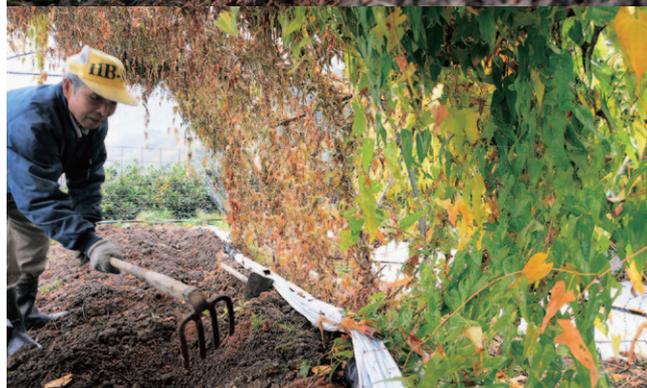
11

Vol.104

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会  
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2  
TEL089-941-7598(代表)  
FAX089-945-1318



砥部町「じねんじょ」の収穫



## Contents

秋季副町長会／廃棄物処理現地研修会	2
災害共済事業加入推進打合せ／(公財)市町振興協会事務連絡会議	3
町村議会議長全国大会	4
議長会第2回全員協議会／市町村議会事務局職員研修会	5
第58回四国地区町村議会議長会研修会	6
町村監査功労者表彰式・全国研修会	6
総合事務組合だより	7
一筆／11月の行事	8

広田地域では11月にじねんじょの収穫が行われます。

砥部のじねんじょは、粘りが強く、味、風味がいいと評判です。とろろ汁にして食べるのももちろん、天ぷら、鉄板焼きなどにしてもおいしくいただけます。ぜひ食べてみてください。

# 平成29年度秋季副町長会を開催

## 11月24日 砥部町で開催

平成29年度秋季副町長会が、11月24日午後1時30分から「砥部町役場」で開催された。出席者は、県下9町の副町長。

会議はまず、岡田代表幹事（愛南町副町長）のあいさつがあった後に、上田砥部町副町長から「砥部町の町政概要」について説明があった。

次いで協議に入り、次のとおり議事が進められた。

- (1) 県市町振興課の井上課長から「自治体クラウドの円滑な導入の推進について」の説明
  - (2) 損保ジャパン日本興亜(株)の久保顧問、横井課長代理から「災害対策費用保険等について」の説明
  - (3) 各町からの提出問題について
    - ① 建設工事の入札方法等について (松野町提出)
    - ② 人事評価の運用について (久万高原町提出)
  - (4) その他  
それぞれ説明があり、一回了承した。
  - (5) 次期開催について  
次回は春季に松山市で開催することを決定した。
- なお、会議終了後、「坂村真民記念館」、「砥部焼伝統産業会館」、道の駅「峡の館」など砥部町内施設の視察を行った。
- また、終了後に交流ふるさと研修

の宿「ひろたの森」で、意見交換会を実施した。



# 廃棄物処理に関する現地研修会を開催

## 愛媛県清掃事業協会

愛媛県清掃事業協会（会長・宮脇馨上島町長）は、11月8日(水)に平成29年度「ごみ処理に関する現地研修会」を開催し、本年10月1日に稼働開始した「宇和島地区広域事務組合環境センター」を視察した。

開催要領は別掲のとおりで、環境センターから丁寧な案内を得た。（参加者：25名）



### 「廃棄物処理等に関する現地研修会」開催要領

愛媛県清掃事業協会

1. 目的  
今日、地球環境問題が大きく取り上げられており、特に市町行政にとって、廃棄物処理問題は最重要課題である。  
こうした状況の中で、これからの廃棄物処理問題に適切に対応するため、先進処理施設の視察を行うとともに、会員市町職員間の意見交換の場を設け、今後の市町清掃事業の進展を期するため現地研修会を開催するものとする。
2. 日時  
平成29年11月8日（水）13時30分～
3. 場所  
宇和島地区広域事務組合環境センター  
愛媛県宇和島市祝森甲3799番地 TEL0895-49-5040
4. 施設概要
 

事業主体	宇和島地区広域事務組合
建 物	熱回収棟 地下3階、地上6階 資源回収棟 地下1階、地上3階
処理能力	熱回収施設ごみ焼却施設120t/日 (60t/日×2 炉24時間運転) 資源回収施設リサイクルセンター 20t/日（5時間運転）
処理方式	熱回収施設 全連続式ストーク炉方式 資源回収施設 破碎・選別・圧縮・梱包・一時保管
処理対象物	熱回収施設 可燃ゴミ 資源回収施設 不燃ゴミ・粗大ゴミ・びん類・缶類・ペットボトル
余熱利用	廃熱ボイラ（発電出力2,500kw）
資源化	びん類・缶類・ペットボトル・焼却灰セメント化
供用開始	平成29年10月1日
5. 対象者
  - ① 各市町長、担当課長および担当者等
  - ② 一部事務組合担当者等

# 平成29年度災害共済関係事業の 加入推進打合会を開催

- 県町村会・全国町村職員生活協同組合県支部では、11月10日、愛媛県自治会館会議室で「平成29年度災害共済関係事業の加入推進運動等実施に伴う事務打合会」を開催し、加入団体の担当職員18名が出席した。打合せの内容は次のとおり。
- 全国自治協会災害共済事業・全国町村会保険事業の概要及び加入推進について
- 全国町村職員生活協同組合共済事業の概要及び加入推進等について
- 全国町村職員生活協同組合事務局長 小川 幸生氏
- 災害対策費用保険制度等について
- 損保ジャパン日本興亜(株) 課長代理 横井 英二氏
- 各保険会社から
- 損保ジャパン日本興亜(株)
  - ① 総合賠償補償保険事業
  - ② 全国町村職員生活協同組合事業(車両共済)
  - ③ 特定疾病保険事業
  - ④ 非常勤職員公務災害補償保険事業
  - ⑤ 自治会活動保険事業
- 三井生命保険(株)
- ① 団体生命(弔慰金) 事業
- 日本生命相互会社
- ① 新保険「収入補償保険」の制度説明
- ② 全国町村等職員任意共済保険事業



- ③ 全国町村等職員個人年金保険事業
- 各共済事業の事務取扱上の留意事項について
- 公有自動車・生協自動車事務処理査定事務について
- その他・質疑応答
- 閉会

# 四国四県事務連絡会議を開催 (公財) 市町振興協会

- 公益財団法人愛媛県市町振興協会(理事長・清水雅文愛南町長) は、全国市町村振興協会及び地方協会間の連絡協議、意見交換を行うため、四国四県市町村振興協会事務連絡会議を11月9日(木)午後2時30分から大和屋本店で開催した。
- 出席者は、山野岳義(全国市町村振興協会理事長)・西川研二(同副主幹)・青木高広(市町村職員中央研修所総務課長兼管理課長)・柏柳淳(全国市町村国際文化研修所)・原内司(徳島県市町村振興協会常務理事)・鳥飼恒徳(香川県市町村振興協会総務課長)・武内孝幸(高知県市町村振興協会常務理事)・渡部明忠(愛媛県市町振興協会常務理事)及び各県協会事務担当者並びに井上貴至(愛媛県市町振興課長)・谷口友里恵(同主事)の20名の出席があった。
- 全国市町村振興協会及び全国市町村研修財団からそれぞれ事業説明及び報告等があり、各県協会から提出された議事について協議をした。
- 提出された議事については、次のとおり。
- 議 事
  - 議題1 今後の貸付利率について
  - 議題2 運用益の減少について
  - 議題3 今後の事業運営について
  - 議題4 超低金利状況下での協会運営について
  - 議題5 協会の財政基盤の拡大方法について
  - 議題6 宝くじ関連について
  - 議題7 市町村に対しての宝くじ販売依頼について
  - 議題8 宝くじの売上げについて
  - 議題9 ホームページの情報提供の期間について



# 第61回町村議会議長全国大会を開催

全国町村議会議長会は、11月22日東京・NHKホールにおいて、全国の町村議会議長など関係者約1,800人が出席のもと、「地方創生の実現をめざして」をメインテーマに「第61回町村議会議長全国大会」を開催。本県からは全9町議長等関係者11名が出席した。

大会は、江端事務総長の司会により進められ、開会のことは、国歌斉唱に続いて、櫻井会長（宮城県利府町議長）があいさつに立ち、高知県大川村の「住民総会の設置検討」に象徴される「議員のなり手不足」について触れ、この問題には職業との両立、選挙制度の在り方、低額な議員報酬など制度的な問題と地域特有の事情が複雑に絡み合っており、簡単に答えを出せるものではないが、全国会としては、現状をしっかりと分析したうえで、地方議会議員の位置づけの明確化、人材確保のための環境整備、地方議会議員の厚生年金制度への加入などあらゆる面から打開策を探っていくと方向性を示した。



特別決議を提案する  
程内本県会長



次に、大会の意義を鮮明にするため、別掲の宣言を採択。  
続いて大島衆議院議長、総務大臣の代理で小倉総務大臣政務官、地方創生担当大臣の代理で唐澤地方創生総括官、竹下自由民主党総務会長、荒木全国町村会長から祝辞があった。  
次に、議長団を選出して議事に入り、まず要望事項26件、四国地区ほか8地区の要望9件、さらに、町村議会議長の総意を結集し当面する重要問題の解決を図るための決議案や、町村議会議員のなり手不足対策とし

## 地方議会議員の厚生年金制度への加入実現を求める特別決議

地方分権時代を迎えた今日、地方公共団体の自由度が拡大し、自主性及び自立性の高まりが求められる中、住民の代表機関である地方議会の果たすべき役割と責任が格段に重くなっている。

このため、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より積極的な活動が求められている。

しかしながら、一昨年実施された統一地方選挙において、町村では議員への立候補者が減少し、無投票当選が増加するなど、住民の関心の低下や地方議会議員のなり手不足が大きな問題となっている。

こうした中、地方議会議員を民間サラリーマン等と同様の厚生年金に加入できるようにすることは、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考える。

よって、国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう強く要請する。

以上、特別決議する。

平成29年11月22日

第61回町村議会議長全国大会

## 宣言

我々町村は、国民生活を支えるため、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り、自然を活かした地場産業を創出し、個性あるまちづくりを進めてきた。

しかしながら、我が国の景気は、これまで緩やかな回復基調が続いているものの、少子・高齢化や過疎化、本格的な人口減少社会が到来し、多くの町村においては、厳しい経済・雇用情勢に悩まされ、地域の活力は減退している。

加えて、東日本大震災や熊本地震等の大規模災害による影響は、被災地のみならず我が国社会全体に及んでおり、本格的な復旧・復興に向けて解決すべき課題が山積している。

特に、原子力事故の影響を受けた地域においては、未だ多くの被災者が故郷に帰還することが出来ず、不自由な避難生活を余儀なくされている。

今こそ、国と地方が一体となって、本格的な復旧・復興への取組みを加速化させるとともに、人口減少の克服と地方創生を実現するためには、町村の自治能力を高め、都市と農山漁村が「共生」しうる社会を強力に進めていくことが重要である。

現在、町村では創意工夫を活かした施策を盛り込んだ地方版総合戦略等に基づいて、住民等と一体となって本格的な「事業展開」に取り組んでいるところであり、地方創生をさらに深化させるためにも、その流れを加速させなければならない。

我々議会人は、本日、「第61回町村議会議長全国大会」を開催し、地方創生の実現をめざし、一致結束して、果敢に行動していくことをここに誓う。

以上、宣言する。

平成29年11月22日

第61回町村議会議長全国大会

て、程内本県会長が提案説明を行った「地方議会議員の厚生年金制度への加入実現」など、4件の重点要望を満場一致で採択。  
続いて、実行運動方法を協議・決定した後に、「ガンバローコール」を行い、盛会裏に終了した。  
大会終了後、「地方自治をやり豊かに」と題して、元総務大臣の増田寛也氏による特別講演が行われた。

定した後に、「ガンバローコール」を行い、盛会裏に終了した。  
大会終了後、「地方自治をやり豊かに」と題して、元総務大臣の増田寛也氏による特別講演が行われた。

# 鬼北町で議長会第2回全員協議会 優良議会に砥部町を推薦

愛媛県町村議会議長会は、11月15日鬼北町役場本庁3階委員会室で、「平成29年度第2回全員協議会」を開催した。

会議には、県内全町議会議長が出席し、次のとおり進められた。

- 1 開会
- 2 あいさつ 程内会長  
兵頭鬼北町長  
紹介 井上鬼北町副町長
- 3 議事
- (1) 会議録署名人の指名

程内会長が議長となって次のとおり指名した。

瀧野久万高原町議長  
山本伊方町議長

### (2) 報告

#### ① 行事関係について

前回の全員協議会からの行事について事務局から説明があり、一同了承した。

#### ② 請願・意見書等に関する定例報告について

事務局から説明があり、一同了承した。

### 4 協議

#### (1) 全国町村議会議長会町村議会表彰について

事務局から説明があり、協議の結果、本年度は砥部町議会を推薦することに決定した。

#### (2) 地方自治法施行70周年記念式典について

(3) 本県選出国會議員（与党）と県下9町議会議長との意見交換会について

#### (4) 第61回町村議会議長全国大会について

3題を一括議題とし、それぞれ事務局から説明があり、協議

の結果、原案のとおり参加することに決定した。

### (5) その他

#### ① 次回定例会について

次回定例会の開催期日は、正副会長に一任することに決定した。

#### ② その他

なお、協議終了後、次のとおり町内を視察した。

#### 【1日目】

- 鬼北町役場新庁舎
- 道の駅「日吉夢産地」
- 養雉場

#### 【2日目】

- 等妙寺旧境内
- 道の駅「森の三角ぼうし」

## 平成29年度市町村議会 事務局職員研修会

国際文化アカデミー

（公財）全国市町村国際文化研修所主催による、「平成29年度市町村議会事務局職員研修会」が10月10日から12日の3日間にわたり、滋賀県大津市で開催された。

本県からは、久万高原町・松前町・砥部町・内子町・愛南町の事務局職員が参加した。

#### 【1日目】

- 講義演習  
「条例修正の必要性～基本と実践」  
相模女子大学人間社会学部教授  
松下 啓一 氏

#### （事例紹介1）

- 「議会改革について」  
北海道芽室町

#### 【2日目】

- 講義  
「議会改革の現状と課題」  
同志社大学大学院  
総合政策科学研究科教授  
新川 達郎 氏

#### （事例紹介2）

- 「議会の活性化について」  
岐阜県可児市  
（講義演習）  
○ 「議員との円滑なコミュニケーション」  
株式会社話し方研究所

#### 【3日目】

- 講義  
「議会運営について」  
全国市議会議長会  
調査広報部副部長  
本橋 謙治 氏



# 第58回四国地区町村議会議長会研修会を開催 四国地区町村議会議長会

恒例の四国地区町村議会議長会研修会が、今年の本県当番により、10月12日(木)ひめぎんホールサブホールで開催され、四国各地から町村議会議員ら約400名が出席し盛大に開催された。



研修会は、定刻午後1時に開会。はじめに四国地区会長である程内愛媛県会長が開会の挨拶を述べた後に、自治功労者の表彰に入り、町村議会議員として19年以上在職し、地方自治の振興に寄与された12名の方々に対する四国地区町村議会議長会表彰が行われた。

## 第58回四国地区町村議会議長会研修会開催概要

- 開催日 平成29年10月12日(木)  
午後1時～午後4時35分
- 会場 ひめぎんホール(サブホール)
- 表彰 四国地区町村議会議長会表彰
- 出席対象者 町村議会議長、副議長、議員  
議会事務局職員、識見監査委員等
- 講演の演題及び講師
  - ①「海に守られた日本から海を守る日本へ」  
東海大学海洋学部教授 山田 吉彦 氏
  - ②「宝塚に学ぶリーダーシップとチームワーク」  
元宝塚歌劇団 初代「宙組」組長 女優 歌手  
大峯 麻友 氏

次に講演に入り、東海大学海洋学部教授の山田吉彦先生から「海に守られた日本から海を守る日本へ」、元宝塚歌劇団 初代「宙組」組長 女優 歌手の大峯麻友先生から「宝塚に学ぶリーダーシップとチームワーク」と題する講演があり、これを聴講。最後に次期当番県の川村高知県会長が閉会のことばを述べ、午後4時35分に閉会した。

# 総務大臣・町村監査功労者表彰式 町村監査委員全国研修会

全国町村監査委員協議会主催による「地方自治法施行70周年記念監査事務功労者総務大臣表彰式」及び「町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会」が、11月1～2日に東京メルパルクホールで開催され、全国から1,600人余の関係者が参加して盛大に開催された。本県からは30名が参加。

総務大臣表彰式では、山田総務大臣政務官の式辞に続いて、239人の被表彰者を代表して、鹿児島県さつま町監査委員の新屋敷浩氏に表彰状が授与された。

次いで行われた町村監査功労者表彰式では、幸田会長(福岡県鞍手町監査委員)のあいさつに続いて、93人の被表彰者を代表して、本県鬼北町監査委員の上甲康夫氏に表彰状が授与された。

続いて、金森全国町村会長代行副会長及び櫻井全国町村議会議長会長からの祝辞の後、総務大臣表彰被表彰者を代表して新屋敷浩氏が、町村監査功労者表彰被表彰者を代表して上甲康夫氏が謝辞を述べた。

引き続き開催された全国研修会では、まず、「地方自治法等の一部を改正」について、総務省行政課長の吉川浩民氏が、「地方自治監査実務」と題して、公認会計士の池田昭義氏の講演が行われ、1日目を終了した。

2日目は、「自治体債務の適正管理と監査の具体的なポイント」について、弁護士の高康暢氏の講演があり、2日間の全日程を終了した。  
なお、1日目の研修終了後にメルパルク会館で意見交換会を実施し、監査委員相互の交流を深めた。

受賞おめでとうございます

- ◎総務大臣表彰  
上 島 町 金 本 鎮 雄
- ◎町村監査功労者表彰  
内 子 町 片 岡 安 男  
伊 方 町 阿 部 一 寿  
鬼 北 町 上 甲 康 夫



# 総合事務組合だより

平成29年第1回愛媛県市町総合事務組合議会臨時会は10月16日に開催され、平成28年度決算など7議案を上程し、いずれも承認又は原案のとおり可決された。決算の概要は、次のとおり。

## 【平成28年度 愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出決算】

(歳入)		(単位：円)
款	項	金額
1 負担金		5,839,075,006
	1 退職手当負担金	5,493,731,338
	2 消防負担金	295,266,468
	3 交通災害共済掛金	41,763,200
	4 自治会館負担金	8,050,000
	5 公務災害負担金	264,000
2 使用料		3,600,000
	1 会館使用料	3,600,000
3 消防基金等支出金		256,252,265
	1 消防基金支出金	256,252,265
	2 議員連合会支出金	0
4 財産収入		5,867,192
	1 財産運用収入	5,867,192
5 繰入金		3,300,000,000
	1 基金繰入金	3,300,000,000
6 繰越金		951,819,795
	1 繰越金	951,819,795
7 諸収入		51,877,856
	1 預金利子	345,164
	2 団体支出金	47,588,800
	3 雑入	3,943,892
歳入合計		10,408,492,114

(歳出)		(単位：円)
款	項	金額
1 議会費		89,720
	1 議会費	89,720
2 総務費		96,674,823
	1 総務管理費	96,662,623
	2 監査委員費	12,200
	3 認定委員会費	0
	4 審査会費	0
3 事業費		4,869,567,177
	1 退職手当事業費	4,304,820,032
	2 消防事業費	534,418,299
	3 交通災害事業費	25,028,749
	4 自治会館事業費	4,896,669
	5 議員公務災害事業費	403,428
4 公債費		0
	1 公債費	0
5 諸支出金		4,822,902,000
	1 基金積立金	4,822,902,000
6 予備費		0
	1 予備費	0
歳出合計		9,789,233,720

### 【基金積立金会計】 (単位：円)

積立金種別	金額
退職手当基金積立金	7,871,007,000
消防賞じゅつ金等基金積立金	171,184,000
交通災害見舞基金積立金	198,863,000
会館財政調整基金積立金	124,206,000
議員公務災害補償基金積立金	5,187,000
合計	8,370,447,000

### 【翌年度繰越金内訳】 (単位：円)

積立金種別	金額
退職手当繰越金	600,866,047
消防繰越金	2,883,490
交通災害繰越金	12,902,132
自治会館繰越金	2,447,972
公務災害繰越金	158,753
合計	619,258,394

## 【平成28年度 各事業における支払の状況】

退職手当		(単位：円)	
種別	人数	金額	
特別職	21	222,821,656	
一般職 (271名)	普通退職	73	393,868,302
	勸奨退職	13	264,883,661
	定年退職	177	3,312,412,037
	その他退職	8	104,711,567
合計	292	4,298,697,223	

消防		(単位：円)	
種別	人数	金額	
団員災害補償費	5	1,177,065	
障害・遺族補償年金	3	4,853,200	
従事者災害補償費	0	0	
退職報償金	574	250,222,000	
特別退職報償金	9	405,600	
合計	591	256,657,865	

交通災害		(単位：円)	
種別	人数	金額	
災害見舞金	221	20,795,000	

議員公務災害		(単位：円)	
種別	人数	金額	
災害報償費	0	0	



### 有るべき姿を

この間まで半袖で『暑い！暑い！』と猛暑に汗を流していたような気がする。今は緩やかな秋季を一気に飛び越え、コート・手袋、重ね着の気候となった列島。季節の移り変わりが早いのか、時間経過に人間の日常が応じきれていないのか。今年も後一か月となった。3億年の歴史を持ち、生きた化石と云われる銀杏の葉が、黄色く色づいてきた。日本の秋である。

さて、人間社会は、神秘的な自然の変化に心の豊かさ広さを教えられつつ、霊長たる崇高な内面を持ちながら、その逆で淀み混沌とした昨今である。

一年の出来事に凝縮される今日の社会は、「違法」ではないが「謙虚」さを遠くに押しやり、人として大切なものを失い、何処か納得し難いところが多い。特に大切にしなければならぬ人間としての「有るべき姿」を失ったような社会に向かっており、真に残念としか言いようがない。...

三面記事の、各界での倫理と真逆の事件？多発発生は時の流れであらうか。これは「失笑」で幕引きの事件となるが多く、時とともに忘却の道へと移る。

しかし、猟奇事件は一個人が起こしたでは終わらない。ほとんどの人

が、事件について理解出来ない不思議さとともに暗く重い空気に包まれ、いやな醜い「人」の一面しか残らない。識者はまず、事件を起こした犯人の育った環境が悪かったためと言い放つ。無垢でこの世に誕生した者にとって、教育はじめ社会環境が悪い作用をしたためであることは否めない。ならばその環境で育った全ての人が、猟奇事件の犯人とはならない。ただ人間特有の過感情のコントロール制御不能など、いろんな要素分子が積み重なったものでもあろう。猟奇類事件は、今後起こらない事を願いたい。今日、成熟した社会と云われながら高齢者から若年層まで、精神的な未成熟人間が多くなった現代社会である。この現象からして皆無は極めて厳しいような気がする。...

また、超高齢社会にあつては、8年後に高齢化率が30%超、認知症の人が約730万人との推計にあり、その時世には精神的な強弱、経済的格差がますます顕著になり、老介護に関わる厳しい結末も危惧される。

さらに「国の宝」でもある子供達達の環境を今一度見・考えて、未成熟な親達による幼い我が子を道連れにした行為や犯罪を起こさせてはならない。兎にも角にも、満足と欲望の果てに人の「有るべき姿」をこれ以上、秋の落ち葉のように落とさないで！。

(T)

「私達が幸福であった時代を、悲惨の中で思い出すほど大きな悲しみがあるのか」

(ダンテ イタリアの詩人)

## 11月の云と催し

- ▽1日「部落差別解消推進法」の完全実施及び「人権侵害救済法」の早期制定を求める第45回愛媛中 央集会、「地方自治法施行70周年 記念監査事務功労者総務大臣表彰 式」及び「平成29年度町村監査功 労者表彰式・町村監査委員全国研 修会」(2日まで)
- ▽2日「平成29年度業務連絡調整会 議」第26回愛媛農林水産賞「贈呈式 式」
- ▽3日「平成29年度愛媛県教育文化 賞授賞式、平成29年度愛媛県功 労賞授賞式・祝賀会
- ▽6日「平成29年度愛媛県人口問題 総合戦略推進会議
- ▽7日「愛媛県医療審議会(医療法 人部会)、中四国非常勤・消防補償 ブロック会議、滞納整理機構支援 要望、平成29年度愛媛県人権・同 和教育研究大会
- ▽8日「廃棄物処理等に関する現地 研修会
- ▽9日「秋の園遊会、四国四县市町 村振興協会事務連絡会議
- ▽10日「森林吸収源対策税制に関す る検討会(第7回)、平成29年度災 害共済関係事業の加入推進運動等 実施に伴う事務打合せ
- ▽11日「平成29年度「小・中学生の ふるさと学習作品展」表彰式
- ▽13日「愛媛県行政改革・地方分権 推進委員会
- ▽14日「平成29年度第1回愛媛県救 急医療対策協議会、全国過疎地域 自立促進連盟第133回理事会、 全国過疎地域自立促進連盟第48回 定期総会
- ▽15日「愛媛県町村議会議長会第2 回全員協議会
- ▽16日「第26回暴力追放県民大会、 全国簡易水道協議会平成29年度第 3回理事会
- ▽17日「第62回簡易水道整備促進全 国大会、全国市町村振興協会平成 29年度実務研修会
- ▽20日「地方自治法施行70周年記念 式典・記念シンポジウム、本県選 出国会議員と本会(議長)との意見 交換会内外情勢調査会松山支部懇 談会
- ▽21日「議長研修会、自由民主党幹 部との懇談会
- ▽22日「第61回町村議会議長全国大 会・特別講演
- ▽24日「平成29年度秋季副町長会
- ▽27日「愛媛県社会福祉協議会第 211回理事会、ダム・発電関係 市町村全国協議会理事会・合同勉 強会
- ▽28日「全国町村会理事会・都道府 県町村会会長会・全国町村長大会運 営委員会、「町村の振興を考える 会」意見交換懇談会
- ▽29日「全国町村長大会、本県選出 国会議員と本会(町長)との意見交 換会
- ▽30日「水産業振興・漁村活性化推 進大会・定期総会、農林・食料戦 略調査会、農林部会・林政対策委 員会合同会議、全国山村振興連盟 要望活動、全国山村振興連盟平成 29年度通常総会、福島県飯館村視 察研修・意見交換会、全国町村議 会議長会正副会会長会、全国町村議 会議長会理事会・同役員懇談会